

## 国際ローミング対応エリアを拡大

～対応エリアが2つ増え、合計144の国と地域で通話が可能に～

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:ビル・モロー)は、ボーダフォンの第3世代(3G)携帯電話<sup>1</sup>が海外でそのまま使える国際ローミングサービスの対応エリアを、2006年4月24日(月)より拡大し、144の国と地域で通話できるようになります。今回新たに対応エリアになるのは、ホンジュラス(中米)およびレユニオン(インド洋)の2つの国と地域です。

また、ボーダフォンでは、すでに対応エリアとなっている国や地域においても、これまで以上に便利にご利用いただけるよう、提携する通信事業者数を順次増やしています。4月24日現在、国際ローミングサービス対応エリア144の国と地域のうち、63の国と地域で複数の事業者と提携することとなり、合計203事業者のネットワークが利用可能となります。

ボーダフォンでは、2002年12月に国際ローミングサービスを開始して以来、海外でそのまま利用できる3G携帯電話のラインアップを充実させてきました。現在、ボーダフォンの最新カタログ(2006年4月号)に掲載している国際ローミングサービスの対応機種数は11機種<sup>2</sup>です。今後もさらに国際ローミング対応エリアの拡充に取り組み、より豊かなグローバルコミュニケーションを実現してまいります。

<国際ローミング対応エリア(2006年4月24日現在)> ( )内は現在の提供エリアおよび事業者数から増える数

提供サービス	国と地域	事業者数
通話	144 (2)	203 (3)
SMS(ショートメッセージサービス)	142 (2)	201 (3)
ボーダフォンライブ! (ウェブ、MMS マルチメディアメッセージングサービス)	68 (1)	86 (2)
モバイルデータ通信(パケット通信サービス)	68 (1)	87 (2)
TVコール(テレビ電話) <sup>3</sup>	13 (-)	14 (-)

<新しく利用できるようになる国や地域(2006年4月24日現在)>

提供サービス	国と地域
通話およびSMS	ホンジュラス、レユニオン
「ボーダフォンライブ!」および モバイルデータ通信(パケット通信サービス)	ルーマニア

1 「Vodafone 802N」や「Vodafone 703N」など、国内専用機種があります。

2 ボーダフォンコネクタカード「VC701S」を含みます。

3 TVコールが利用できるのは、イギリス、オランダ、スペイン、香港、カナリー諸島、シンガポール、ドイツ、韓国、台湾、スイス、イタリア、ヴァチカン市国およびサン・マリノの計13の国と地域です。

以上

- TVコールは、ボーダフォン株式会社の登録商標です。
- Vodafone、Vodafone live!(ボーダフォンライブ!)およびボーダフォンコネクタカードは、Vodafone Group Plcの登録商標または商標です。